

# どうする 官民連携

## 後藤好邦さんを解剖する



地域課題が多様化する今「官民連携」や「協働」抜きには持続可能な社会づくりは語れません。しかし、どうやって一歩を踏み出し、どう関係を築いていけばよいか、悩むことはありませんか。そこで、官民連携の実績を多数お持ちの後藤好邦さんを大解剖。後藤さんに官の立場で官民連携の実績をお話いただき、NPO法人エヌピーオー・フュージョン長池創業者の富永一夫さんから「どうして後藤さんにはそれができるの？」という観点で質問していただきます。シンプルですが「どうする官民連携」の「どうする」を互学互習していく3時間。解剖結果は、行政の皆さん、NPOや市民活動団体の皆さんの役に立つこと間違いなし！です。

日時

1月20日（土）14：00～17：00

会場

みやぎNPOプラザ交流サロン

対象

官民連携や協働に関心のある、行政職員やNPO・市民活動のメンバーなど

定員

先着30名（要事前申込）

参加費

500円（お食事会参加の方は、別途会費をいただきます）

申込方法

裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAXを送信していただくか、WEBフォームからお申し込みください



### 後藤好邦さん

山形市役所  
健康医療部健康増進課課長



### 富永一夫さん

NPO法人  
エヌピーオー・フュージョン長池  
創業者

～お二人のプロフィールは裏面をご覧ください～

お問合せ

みやぎNPOプラザ

☎ 022-256-0505

np@miyagi-npo.gr.jp

お申込み

▼FAXまたはWEBフォームからお申込みください



022-256-0533



<https://www.miyagi-npo.gr.jp/>



## 登壇者プロフィール



後藤好邦さん

山形市役所健康医療部健康増進課課長。1972年生まれ。1994年に山形市役所入庁。納税課、高齢福祉課、体育振興課冬季国体室、企画調整課、都市政策課、行革推進課、企画調整課、社会教育青少年課を経て現職。

2009年6月に岩手県北上市の職員らと共に「東北まちづくりオフサイトミーティング」を発足し、人・組織・地域・いろいろなものを繋ぎ、東北、そして日本を元気にするための活動を実践中。2015年4月からは、月刊ガバナンスにて「『後藤式』知域に飛び出す公務員ライフ」を連載中。著書に「自治体職員をどう生きるか」「『知域』に一步飛び出そう！ネットワークでひろがる公務員ライフ」



富永一夫さん

1952年6月14日広島生まれ。専修大学経営学部卒。日本テトラパック（株）に21年勤務後、1999年12月にNPO法人NPOフュージョン長池を創業し理事長に就任。2016年退任する。

現在は、一般社団法人スマート代表理事、国土交通大学校（国土交通省）、自治大学校（総務省）講師のほか、総務省地域創造グループ人材力活性化研究会副座長、地域力創造アドバイザー、全国地域づくり人財塾講師、内閣府地域活性化伝道師、公園経営学校代表、NPO経営学校代表を務める。著書に「多摩ニュータウン発・市民ベンチャー NPO『ぼんぼこ』」「eコミュニティが変える日本の未来 地域活性化とNPO」「市民ベンチャー『NPOの底力』まちを変えたぼんぼこの挑戦」「NPOの後継者～僕らが主役になれる場所～」 「人間里山主義」

2024年  
1/20（土）  
14時～17時

FAX 022-256-0533

どうする官民連携 後藤好邦さんを解剖する

申込書

ご記入いただいた個人情報は、みやぎNPOプラザが主催する事業のご案内以外には使用いたしません。

ご所属	
参加者名	役職（ ）
電話番号	
E-Mail	
お食事会への参加	<p>終了後に希望者で食事会を行います。 会場準備の関係から、食事会参加の方は <u>1月10日（水）</u> までお申込みください。</p> <p>参加する ・ 参加しない</p>
後藤さんへのご質問	ぜひ後藤さんへのご質問のほか、官民連携や協働で知りたいことやお悩みなどをご記入ください。

## 交通機関のご案内

20日は施設駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関でお越しください。

- 電車 JR仙石線榎ヶ岡駅下車 徒歩7分
- バス 仙台市営バス 仙台駅前50番乗り場より乗車  
第四合同庁舎前下車 徒歩5分
- 宮城交通 仙台駅前34番乗り場より乗車  
二十人町下車 徒歩2分



## 申込み・問合せ

### みやぎNPOプラザ

宮城県仙台市宮城野区榎ヶ岡5番地  
TEL : 022-256-0505 FAX : 022-256-0533  
E-Mail : npo@miyagi-npo.gr.jp